

科研研究集会 「中世近江の湖上水運と権力」

* 2025. 11. 30

日程 2026 年 1 月 10 日 (土) 11 日 (日)
会場 滋賀県立大学 (南彦根)
E5 棟 101 教室 * 学内マップ参照

https://www.usp.ac.jp/campus/acs_map/

滋賀県彦根市八坂町 2500

共催: 近畿大学民俗学研究所

★本研究集会はどなたでも参加できますが、必ず事前申し込みください。

★研究集会の参加費は無料です。

第 1 日 (1 月 10 日 (土)) 《琵琶湖の舟運と流通》

- 12:30 開 場
- 13:20 趣旨説明 (仁木)
- 13:30~14:00 重田 勉氏 (滋賀県文化財保護協会) 「中世前期の港町 塩津港遺跡」
- 14:00~14:30 西村 空氏 (日野町) 「近江における山茶碗の流通」
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:10 中川 永氏 (豊橋市美術博物館) 「琵琶湖水中遺跡にみる流通の諸相」
- 15:10~15:40 岡田雅人氏 (草津市) 「陸上交通の宿 野路岡田遺跡」
- 15:40~16:10 藤崎高志氏 (安土城考古博物館) 「関津遺跡にみる港湾施設の変遷」
- 16:10~16:20 休憩
- 16:20~16:50 山口誠司氏 (滋賀県文化財保護協会)
「中世後期の土器・陶磁器の流通—備前焼を中心に—」
- 16:50~17:20 佐藤亜聖氏 (滋賀県立大) 「考古資料に見る近江の流通」

琵琶湖の湖岸では、いくつか港湾と思われる遺跡がみつまっている。また湖岸・湖畔の遺跡に残された遺物から琵琶湖をめぐる流通の諸相が垣間見える。陸上交通もふくめ、考古学の視点から中世の琵琶湖をめぐる交通と流通の実像を明らかにする。

本セッションは、佐藤亜聖さんにコーディネートいただいています。

★懇親会 18:30～ 魚丸 <https://uomaru-hikone.com/>

参加費 6 千円（当日徴収）

40 名限定 ＊研究集会申し込みと同時に申し込みください。

人数になり次第、締め切ります。

滋賀県彦根市旭町 7-21

074-921-2442



第2日（1月11日（日））

【午前】 《琵琶湖沿岸の人々 ～村・寺・交通と権力》

- 9:20～ 9:50 橋本道範（京都華頂大学）「琵琶湖地域の村落と権力ー日本中世村落論の弱点ー」
- 9:50～10:20 岩永紘和（大手前大学）「中世後期における魚介類消費と琵琶湖」
- 10:20～10:50 新谷和之氏（近畿大学）「戦国期近江の港町・水運と権力ー六角氏を中心にー」
- 10:50～11:00 休憩
- 11:00～11:20 高木叙子（安土城考古博物館）「転換期における湖上諸勢力の動向」
- 11:20～11:50 松下 浩（滋賀県文化財保護課）「織田信長と琵琶湖」

文献史料から中世琵琶湖について語るとは必ずしも容易ではない。ここでは、村落、消費、ならびに権力の視角から、中世琵琶湖のもつ多様な側面をとらえるとともに、その近世的変容の嚆矢を確認する。

【午後】 《織田政権の琵琶湖掌握と湖城》

- | | | |
|-------------|------------------|---------------|
| 12:40～13:10 | 和田亮平氏（近江八幡市） | 安土 |
| 13:10～13:40 | 岡田有矢氏（大津市） | 坂本 |
| 13:40～14:10 | 宮崎雅充氏（高島市） | 大溝 |
| 14:10～14:20 | 休憩 | |
| 14:20～14:50 | 太田浩司氏（淡海歴史文化研究所） | 長浜 |
| 14:50～15:20 | 中井 均氏（元滋賀県立大学） | 「信長の湖城ネットワーク」 |

琵琶湖を権力による移動・交通の舞台として最初に統合したのは織田信長であろう。信長にとって重要な構成要素は湖岸に築かれた城郭群であった。それぞれの城郭・城下町の空間構造を前提に、それらに築かれた港湾施設の詳細について紹介していただく。

このセッションは、中井均さんにアドバイスをいただいています。

15:30～17:00 全体討論「中世近江の湖上水運と権力」

★科学研究費（基盤研究（B））「戦国時代における地域権力と港町・水運の総合的研究」

- ・2025～2027 年度 研究代表者；仁木 宏
- ・15 世紀後半から 17 世紀初頭にかけて、日本では政治権力の分裂・統合と社会の再編成が同時並行で進み、最終的に「天下統一」へ収斂していった。大名領国を越えて遠隔地を結ぶ水運とそれを支える港町の隆盛は、社会の統合を導く重要な要素であったことを解明したい。中世の港町については 1990 年代以降、考古学を中心に各地で調査・研究が進み、その空間のあり方が解明されてきた。ただ、港町を社会構造の中に位置づけたり、水運の発達を中世近世移行期における社会の変化と関連させて考察する研究は多くない。本研究では、学際的な研究手法によって、港町・水運の実態を解明するケーススタディを重ねてゆく。
- ・2026 年度以降、博多湾・玄界灘、伊勢湾・遠州灘、瀬戸内中部、大阪湾などを対象とする。

問い合わせ先 仁木 宏(大阪公立大学) niki@omu.ac.jp

申込方法 以下の Google フォームから回答ください。

<https://forms.gle/vsmeccEerU2EqpsUA>

申込締切 2025 年 12 月 20 日（土）

- ★会場のキャパシティをはかるため、必ず一人ずつ回答ください。
- ★Google フォームがどうしても使えない方は、仁木まで連絡ください。

注意事項

- ・会場至近にはコンビニはありません（直近のコンビニまで片道徒歩 10 分）。学内の食堂も営業していません。第 2 日の昼食については、各自持参をお勧めします。
- ・自家用車で参加の方は、「北駐車場」に駐車可能です。「北駐車場」は研究会場の北側です。後掲の学内マップ参照。
- ・彦根駅前、南彦根駅前にホテルがあります。

★以下のバス時刻は参考資料です。正確な時刻は自分で調べてください。
他にも大学付近にゆける系統のバスがあります。

・南彦根駅西口発 → 県立大学行き バス時刻表 ＊所要 15 分程度

時	平日	土日祝日
05		
06		
07	06 病 25 病 40 病	25 病
08	05 直 10 病 20 病 40 直	10 病 50 病
09	00 病 25 直 45 病	40 文く
10	00 病 15 直 45 病	45 病
11	15 病 45 病	
12	20 病 45 文く	45 文く
13	45 病	45 文く
14	15 病 45 病	45 病
15	20 病	
16	20 病 45 病	15 病
17	15 病 50 文く	15 病
18	20 病 50 く	20 文く
19	20 く 50 く	20 く
20	10 く 50 く	
21		
22		
23		

・県立大学発 → 南彦根駅西口行き バス時刻表

時	平日	土日祝日
05		
06	45 く	
07	10 く 23 く 42 く 57 く	10 く 42 く
08	22 病 45 病	27 病
09	27 病	20 病
10	15 病 45 病	15 病
11	15 病 45 病	
12	15 病 45 病	15 病
13	45 病	15 病
14	15 病 45 病 45 直	15 病
15	15 病 45 直	45 病
16	10 文く 40 直 45 病	45 病
17	15 病 40 病	45 文く
18	15 直 20 病 45 病	45 病
19	15 く 45 く	
20	15 文く 25 く	
21	05 く	
22		
23		

彦根駅発 → 県立大学行き バス時刻表 *所要 30 分弱

時	平日	土日祝日
05		
06	36< 42病	
07		08<
08	10病 27病	22病
09		
10	24病 55病	00< 20病 55<
11	24病	
12	24病 55病	
13	55病	25< 45病
14	24病	30<
15		46病
16	24病 55病	25病 55<
17	27病	27病
18	27病 57<	27病
19	27病	
20	27<	
21		
22		
23		

県立大学発 → 彦根駅行き バス時刻表

時	平日	土日祝日
05		
06	22<	
07	02< 20病 40病	35< 48病
08	37病 55病	50病
09	02病	
10	47病 52病	23< 48病
11	22病 52病	20<
12	38病 52病	51<
13	21病	56<
14	21病 52病	13病 55<
15	25病	
16	52病	14病 53病
17	30病 55病	20< 55病
18	55病	
19	21< 55病	
20		03<
21		
22		
23		

◆滋賀県立大学 学内マップ

